

発行人 東京都渋谷区富ヶ谷2-10-1
Tel 03(3467)8111
下倉良次 次

平成十六年二月発行 東海大学付属望星高等学校同窓会

東海大学付属望星高等学校

同窓会会報

第26号



台所に立つて

思わぬ効用を発見

校長兒玉正

同窓会員の皆様方におかれましては、ますますご健勝でご活躍のこととお慶び申上げます。東海大学付属望星高等学校も、時代の荒波に揉まれながらも、開校当初の理念に基づく教育を懸命に展開しております。今後とも皆様方の熱いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、私事を述べてご挨拶に代えさせていただきたいと思います。

阪神淡路大震災が起りましてからもう九年が過ぎました。その半月ほど前、年の暮れのことでした。私の妻が一人で帰省した宮崎で脳梗塞を発症しました。手厚い手当てや格段に進歩した医療技術のお陰で、脳血管のバイパス手術などが成功しどうにか命を取り留めました。半年余りの入院中のリハビリにも精を出し、右半身が不自由ではありますが、どうにか身の回りのことが出来るまでになりました。しかし、退院後の台所の主役はどうちらかと言えば私になりました。学生時代や独身時代以来のことでした。退院時、「リハビリは失った運動機能を回復させることではありません。残つた機能をいかに生かして健常な時と同じようなことができるかにかかっています」と

いうリハビリ担当医師の言葉が胸に響き、家事全般を二人でやることにしました。最初、台所の作業は、手動や電動の機械をいろいろと買い込んでやってみました。機械を使うときは左手だけで出来ても後の始末には両手が必要でした。

そんなことを繰り返している間にも、栄養価があつて血圧を上げない料理、一回仕込みをしておくことで数日は種類を変えて簡単に準備が出来る料理はないか、も考えました。今では、同じ材料と料理方法で、オニオン、コーン、カボチャ、野菜などのスープに、カレー、シチューなど、市販のルー や カップスープを利用した十種類ほどの煮込み料理が出来るようになりました。

ただ、これには煮込む時間が掛かります。そこでタイマーが付いた電磁コンロが活躍しています。A四版六ページのレシピにまとめて身近な人に差し上げ、好評を得ていますが、さすがに毎日作っている人にはないようです。

ところで、包丁使いをどうするかが問題でした。ある夜、一人台所に立つてカレーの具に入れるジャガイモの皮を剥くときのことです。いつもなら丸ごと剥き始めるの

ですが、大きなジャガイモだったこともあって、まず半分に切り、片方の皮を剥きながらまな板の上に平らな面を下にして置いて置いたもう一方のジャガイモを見ました。「おう、これなら片手で皮が剥ける。皮を殺いでは回す。」一気に胸が高鳴りました。寝室に行き寝ている妻に声を掛けました。が、ぐつくり寝込んで起き出す気配がありません。仕方なく私は興奮して眠れない一夜を明かし、出勤前に妻に手ほどきをしました。丸いりんごや梨はもちろんですが、大根の千本切り、さらにヌルヌルとしてやつかない里芋や自然薯などの料理も出来るようになります。包丁が切れないとかえって怪我をします。我が家は伝来鋼が堅い土佐包丁を使つてきました。真夜中に包丁を研ぐこともしばしばです。やわらかい肉は少し凍らせてから切る。ほうれん草なども一度茹でて凍らせて切るからです。

台所で単純な作業をするとき、頭の中の宇宙は無限に広がっていきます。私の少年時代は、竹ひご引きから始まり、竹とんぼ、メジロ籠、うなぎ獲りの籠などを作り、薪割り、水汲み、風呂焚きなどの家事手伝いがあり、いつも嫌だった野良仕事の手伝いと、単純作業がいやというほどありました。否が応でも頭の中の宇宙を精一杯広げていたのではないか、と思います。「晴耕雨読」の晴耕の意味がここにあり、今これに相当するものは台所しかないように思われるのですが、いかがでしょうか。

「同窓会に来ませんか」

同窓会会長



下倉良次

机を整理していたらセピア色の名簿が出てきた。昭和四十年度教・職員・生徒住所録となつていて、在学中の名簿だ。思わず開いて見た。

一 教職員 校長 駒林榮太郎

教頭 内本文英

以下三十九名の先生方の名前があつた。

二 生徒 一年生 (四〇A) 二年生は (三九A) と (三八B) があり二八番が私である。三年生もAクラスとBクラスがあり、四年生はABCの三クラスがあつた。その後に第一期卒業生、第二期卒業生の名前が載っている。

見ていると当時のことが思い出される。開校当時は春・秋と入学式があつた。私も三八年秋に入学した。入学時には四年で卒業できること言われていたが翌年から三九Aの生徒と一緒に勉強することになり、四年半で卒業した。三八Bの最後が五四番高尾野守治となつていてるが在籍者は十九人。もう三五人が欠けていた。その高尾野君は在学中に沖縄の海に出たまま戻つてこなかつた。飛田さんは病で亡くなつた。大門さんも卒業後亡くなつた。健在で知つてるのは山本君、高木さんだけである。

入学時の半年間、担任は内木先生だった。

「多分、半年間だけだと思うが…」と言つたのを覚えてる。後で聞くと内木先生がクラス担任をしたのはこれが最初で最後だそうで

ある。教職員の名簿には成田先生の名前が載っていた。その成田先生も仰星高校に転任されたので、この名簿から今も在籍しているのを見た。

内木先生も今年八〇歳になられる。「続・泣き虫人生・母」を出版され、まだまだお元気

であるが学校の講義はされていない。今は学校行事がある時だけ見えると聞いてる。自宅が学校の隣なので、卒業式の後押しかけて盛大な祝宴をした事を思い出す人が大勢いることだと思います。担任の先生と言うこともあつて、いろいろなお祝いのお手伝いをさせて

頂いた。最初は「銀婚式」、二十人位の集りだった。その後還暦、古希、喜寿の祝い等の他、叙勲、出版記念のお祝いがあつた、が「金婚式」のお祝いは楽しかつた。先生は十数組の仲人をされたと聞いているが、そのカッフルと子供達がきて会場が賑やかだつたの

を見てると当時のことが思い出される。開校当時は春・秋と入学式があつた。私も三八年秋に入学した。入学時には四年で卒業できること言われていたが翌年から三九Aの生徒と一緒に勉強することになり、四年半で卒業した。三八Bの最後が五四番高尾野守治となつていてるが在籍者は十九人。もう三五人が欠けていた。その高尾野君は在学中に沖縄の海に出たまま戻つてこなかつた。飛田さんは病で亡くなつた。大門さんも卒業後亡くなつた。健在で知つてるのは山本君、高木さんだけである。

入学時の半年間、担任は内木先生だった。

◎第一回同窓会総会開催

熊本校教務主任 竹田清和

「支部便り（熊本支部）」

高校熊本校の同窓会総会及び懇親会が開催され、熊本校の卒業生三十四名、現旧教職員十一名の合計五十名が集まりました。

まずは総会において、これまで会長としてご尽力いただいた堤泰夫氏から辞任願いが出されたのを受けて、役員会で新たに選出され

た美濃寛治新会長以下の新役員を承認、続いで新会長から、今後は二~三年に一回は同窓会総会を開催していきたい旨の活動方針とそれに伴う会規約の一部改訂が提案され、これも了承されました。

総会が終わると、お待ちかねの懇親会。最初、やや固かつた雰囲気も、時がたつにつれほぐれて来たようで、あちらこちらのテーブルから楽しげな笑い声があがるようになり、やがて十二期生の吉永さんによるフラダンス

私はこの度、堤前会長の後任として指名されました。美濃寛治と申します。熊本校発足の年に四十七歳で入学した私は、今六十二歳です。

堤さんをはじめ、旧役員の皆様にはこの二年の間、同窓会のお世話ををしていただき、本当に有り難うございました。私たち新役員も、この会の目的である「会員相互の親睦」のために、「細くとも長く」という思いのもと、総会の開催も一年に一度を目途に、出来る範囲で会の運営を進めていきたいと考えております。よろしくお願ひいたします。

当同窓会は、若い会であります。ゆるやかな歩みの中

ます。若くお願いいたします。

当同窓会は、若い会であります。ゆるやかな歩みの中

ます。若くお願いいたします。

私はこの度、堤前会長の後任として指名されました。美濃寛治と申します。熊本校発足の年に四十七歳で入学した私は、今六十二歳です。

堤さんをはじめ、旧役員の皆様にはこの二年の間、同窓会のお世話ををしていただき、本当に有り難うございました。私たち新役員も、この会の目的である「会員相互の親睦」のために、「細くとも長く」という思いのもと、総会の開催も一年に一度を目途に、出来る範囲で会の運営を進めていきたいと考えております。よろしくお願ひいたします。

当同窓会は、若い会であります。ゆるやかな歩みの中

ます。若くお願いいたします。

当同窓会は、若い会であります。ゆるやかな歩みの中

ます。若くお願いいたします。

後は出席者同士「次回はもっとみんなを誘つて出席しよう」と誓い合つて散会しました。

熊本支部会長

美濃寛治



の披露あり、カラオケでの卒業生と先生方のデュエットありと楽しいひとときが過ぎ、最

内木コーナー



名誉校長
内木文英

新しく出た私の本のこと

もともと作家になろうと思つて勉強していたのだが、祖父が私立学校の経営者で校長、父が教頭ということで、昭和二十一年、戦争が終わった翌年の四月、まだ早稲田大学（旧制）文学部文学科の学生だった私は、旧制中学校のアルバイトの先生になってしまった。そして中学生や高校生にものを教えることに夢中になってしまったのだ。もちろんそのことを後悔していないし、望星高校の創設関わつて、その校長を二十四年も続けたことを誇りに思つている。

しかし、ものを書くことを忘れたわけではない。若い人たちのためにたくさんの戯曲（劇の脚本）を書き、いま日本劇作家協会の顧問ということになつていて。劇作家ということになるだろう。

三十年ほど前、そろそろ五十歳にならうとする頃のことだ。私が十四歳の時、四十二歳で病死した母のことを書きたいと思っていた。望星高校の国語の先生である鈴木敏幸さんが、詩の同人雑誌を出していて、そこへ載せてくれると言うので書き始めた。私は子供

の頃、泣き虫で、涙（はな）たらして、寝小便たれ、の意気地なしだった。だからその文章を「泣き虫人生」という題名にした。今か

ら十五年前、その「泣き虫人生」は完成し出版された。「母の死」が、そのクライマック

だったので終わりにはならなかつた。「泣き虫

人生」はそれからも続いたのだ。母が死んだ十代の後半、私は「迷いの雲の中」を生きていた。その不真面目でいい加減だった自分を

はつきり書いておきたいと思った。人にものを教えるためには自分の不道徳な部分をさらけ出す勇気を持たなければならぬ。そう思つてはいた。それから十数年書いて、やっと完成して出版されたのが「続・泣き虫人生」だ。日次にこういう言葉が並んでいる。

「遺書」「即日帰郷」「辰巳柳太郎との出会い」「居所知らせ」「万引き事件」「早大童話会」「勤労動員」「疎開学童慰問・少年受刑者」「東京大空襲」「北海道・援農隊」「敗戦・砂川村」「梅桜子供会別れ」

日本という国もそうだったが、私自身も激変の時代をドラマチックに生きてきたのだ。この「続・泣き虫人生」を読みたいと思うことになるだろう。

今年の八月二十七日に私は満八十歳になるが、今でもやはり「泣き虫」だ。これからもうずっと、きっと死ぬまで、私の「泣き虫人生」は続いていくに違いない。そういう自分を

せてくれると書かれていて、そこへ載せつかり見つめて生きていきたい。

同窓会に参加して



四十期生
渡辺成美

平成十五年三月卒業の皆さん、もちろんそれ以前に御卒業の皆さん、お元気ですか？平成十五年の総会・懇親会は六月二日、大学校会議室で行われました。（そうです。私達がよくお昼を食べた、あの大学の食堂です。）今日は、同窓会四十周年記念ということで、ワンコイン（五〇〇円）で、飲食及び、ビンゴ景品付きで行われました。（ちなみに私も、実行委員だというのに、しっかりビールサー

バーを貰つてしましました。）今回の同窓会には、十五年三月に仰星高校へ転勤なされた成田前校長先生が駆けつけてくださったり、また懐かしい池瀬先生もお顔を見せてくださいと、いつもまして盛況な同窓会だつたと思います。（もちろん、内本名誉校長もお顔を見せてくださいましたよ。）私たちの学校はちょっと特殊で、普段みんなと顔を合わせるのは月に二度ほどでしたが、大変だつたレポートのことや、録り忘れた放送を録音しに来たりしたことなど、苦労した思い出は尽きないと思います。年に一度くらい、それらを思い出しに来るのもいいのではないでしょうか。苦しかったり、辛かつたりしたこと過ぎてしまえば、楽しい思い出です。そんな思い出をみんなで飲食しながら話すのも樂



しいと思います。卒業したらおしまいなんて寂しいじやないです。いつまでたっても七星は、私達の母校なのです。また、人生の相談や、悩み事、（私のように大学のレポートのこと）を聞きに来てもいいと思いますよ。きっと先生たちは快く答えて下さることでしょう。（レポートの答えはだめかな？）みなさんも、是非年に一度くらいは母校に足を運んでみてはいかがでしょうか？また、新しい思い出がたくさん作れるかもしれませんよ。

懐かしい顔に会えるかもしれません。（そんな顔みたくないなんて言わないで）今年の同窓会も新しい卒業生達を迎えて、さらにパワーアップした同窓会になれば良いなと思っています。その為にも、是非みなさんの多数のご参加をお待ちしています。

第四十一回 同窓会の御案内

みなさんお元気ですか？同窓会も四

十一年で、華麗に加齢して参りました。

学校は装いも新たになり、先生も生徒も若返り、活気に溢れています。見学を兼ねて、同窓会に出掛けてみませんか？

今回は、内木先生の「続・泣き虫人生」のサイン入りを希望者に進呈致します。又、ビンゴゲームでは豪華な景品も揃え心からお待ちしています。尚、ご出席できない方もハガキで近況をご一報下さい。

記

一、日時 平成十六年六月十三日(日)

午後一時より総会

二、場所 東海大学付属望星高等学校

懇親会 望星高校二階教室

2F学食談話室

三、会費

今年度卒業生 二千円

ご夫婦での参加 五千円

にまして行われる予定ですので、後輩たちのためにも、思い切り散財してはいかがでしょうか？活気ある望星祭のヒトコマをどうぞ。

東海大学高等学校 連合同窓会に参加して



三十八期生
須永英典

第二八回の連合同窓会が、平成十五年十月

十一日から十二日にかけて、熊本の第二高校

主催で行われました。本来なら、今年の連合

同窓会の幹事校である熊本市の東海大学付属

第二高等学校で行われる予定でしたが、第二

高校の校舎改築中でもあり、今回は、熊本県

鹿児島市？と言つちよとユニークな場所で

行われました。

連合同窓会の初日は、桜島に行きました。

雨まじりの悪天候で風が強く肌寒かつたので

すが、垣間見る雄大な景色は大変良い所でした。

夕刻、ホテルにて総会・懇親会と続き他校なのにみんな仲が良く、久しぶりの再会なので、あちらこちらで会話の花が咲いておりました。

望星高校は二高にも支部が有ります。今回

は鹿児島のため熊本支部の皆様とはお会いす

ることができず少し残念でした。

二日目は、さつま庵、知覧特攻平和記念館

を見て回りました。今回、鹿児島にした理由

の一つは、この、記念館を是非見て欲しかったからだそうです。広大な敷地に、記念館の

圧巻なのはおびただしい遺書の数々でした。



私と同世代の若者たちのに故郷愛・家族愛の深さ、それを書き表す、涙無してはいられない格調高い文章に感動致しました。そして、戦争の残酷さ悲しみ、一度と起こしてはいけないと思いました。

バスでの移動中のガイドさんの小話はとても面白く笑いが絶えません。泣いたり笑ったり、あつと言う間に別れの時がきました。

こうして総会とも何も問題なく無事に下倉会長をはじめ七名全員帰還する事が出来ました。次回は、長野の第三高で行われるので、また楽しみです。

私にとっては初めての連合同窓会参加、初めての九州の地と、二つの経験が出来た事が嬉しかった。帰りの飛行機の中で「あつ！しろくまと紫芋アイスを食べ忘れた！」なんて

心中で言いながら家に帰ったと思います。



望星便り

(5)

●新校長に兒玉正先生・・・二〇〇三年四月、望星高校の九代目の校長に兒玉正先生が赴任された。先生は付属高校を振り出しに前任校浦安中学校・高等学校の校長を勤められ、教職四十年という経歴をお持ちである。

●東京校・合同文化祭を開催・・・二〇〇三年十一月三日、放送教育コースと平日教育コースが合同で文化祭を開催した。合同での開催は初めての試みで、懸念も無いわけではなかつたが、当日は天候にも恵まれ、一般の方、後援会、卒業生、同窓会の方々、成田前校長、池淵前副校長など多くのご来場をいただき、成功裡に終了した。二〇〇四年は十月三十一日(日)の予定です。ぜひ、お出かけいただき、旧交を温めてください。

●技能連携校の一つである茨城県平河市にある晃陽栄養専門学校との連携が三月末に終了する。一九九四年に連携を開始し、丸十年の歴史に終止符を打つ。この間に卒業生三五八名を輩出した。

●今年度の会報に各コース・広域各校から学校便りを送つていただきました。紙面の関係で制限がありますが今後は技能連携各校のニュースも含め望星便りの充実を図りたいと考えています。

◆北海道校 (Hクラス)

片石 一

昨年から北海道東海大学旭川校舎でスクール

リングを開始しました。徐々に人数が増えてきています。より多くの生徒が入学してくれるよう願っています。毎年、六月には特別講座「夏期野外学習」を実施しています。ラフティングやカナディアンカヌーなどアウトドアスポーツを体験し、自然を満喫しました。

十月には「秋の遠足」実施し、当麻鍾乳洞と旭山動物園を見学しました。旭山動物園は動物の姿形を観察するだけではなく、動物たちの特徴的な行動を観察できるよう工夫された、新しい施設です。その発想と工夫に生徒たちも感心していました。クラブ活動では

二年次田中康智くんが定期通信制体育連盟柔道大会石狩地区個人戦で優勝。また、北海道大会で三位という活躍をしました。文化部

では学生美術全道展で二次高橋一郎君が入選しました。今後より多くの生徒が才能を伸ばしていくけるような学習環境にしていきたいと思っています。

◆東京校 (A・Wクラス)

森 公法

今年度から新カリキュラムとなり、情報・

総合的な学習等、新しい学習内容が加わり在校生はレポートに取り組んでいます。放送講座は皆さんが在籍していた頃のFM放送から、CS-PCM衛星ラジオ放送となり、そして、現在インターネットから放送を聴取する事ができるストリーミング放送でも聞く事ができるようになりました。放送の媒体が、いつの時代も最先端の技術を利用している望星高校です。最近の在校生の平均年齢が下が

つてきているところですが、今年の秋学期に六十歳台の方が二名入学されました。お二人とも非常に熱心に学習しています。また、二〇〇三年三月卒業生に、足掛け二十二年かけて卒業証書を手にした卒業生がいます。卒業式当日は、入院療養中のため病室にて卒業証書を授与しました。本人は、感無量で卒業証書を見つめていたそうです。強靭な意志が完結をなしたのだと思います。望星高校の教育が一人ひとりの教育を大切にすることには、今も変わりはありません。

◆静岡校 (Sクラス)

伊東 正喜

静岡校の卒業生の皆さん、おめでとうございます。富士調理製菓専門学校・東海文化専門学校・安城生活福祉高等専修学校・コロムビアファッショナカデミーの卒業生の皆さん、おめでとうございます。

卒業は次の始まりです。それぞれに夢を失わず新しい道を歩んでください。御活躍をお祈りいたします。静岡キャンパスはこの一年で大きく変わりました。東海大一中は翔洋中と校名を変更し清水折戸に移転しました。翔洋高校と同じキャンパスに入っています。中学校が使用していました一號館はすでに撤去され、現在は駐車場になっています。ずいぶんと広くなつた感じがします。二号館はそのままと広くなつた感じがします。二号館はそのまままで、望星高校の職員室も同じですが、スクーリング時の教室が三号館から二号館に移りました。二階と三階を使用しています。職員

（1）恒例の同窓会開催・・・福岡校が開校（一九九一年四月二十八日）して十三年、第一回の卒業生十名を送り出したのが一九九三年三月二十日（土）だった。以来、今年の秋の卒業式までに三一五名が卒立つていった。福岡支部では毎年、同窓会を開催してきたが、昨年は都合で開催できず一年ぶりの開催となつた。八月二十三日（土）会場の赤間駅近くの居酒屋『さつまどり宗像』には、懐かしい顔がそろつた。今回の参加は十五名と、昨年よりは少なかつたものの六名の教職員・講師の先生方も交えて、楽しいひと時を過ごした。第二次は恒例のカラオケ。会場を移して夜遅くまで賑やかな時をすごし、来年の再会と一人が一人の友達を誘つて来ることを約束して別れた。今年から「同窓会だより」も発行された。

◆福岡校 (Eクラス・Vクラス)

福島 敏満

た。一九七六年に静岡校が開設されて四半世紀がすでに過ぎました。スクーリング時には保健室も開かれ、月に一回はカウンセラーも来ています。卒業生の皆さん何か悩み事があれば遠慮しないで来てください。（電話〇五四二六一九五〇）静岡校の卒業生は六〇〇名を超えて、スタッフも大きく変わりました。が雰囲気は昔とあまり変わりません。現在は次の教員がいます。伊東 敷納 朝比奈落合 立石 高倉（海外研修中） 審（教育開発研究所出向中） 事務は柿木と牧野です。

（2）四年ぶりの文化祭・・・広島生活福祉

専門学校（Vクラス）では十一月二十二日

(土) 四年ぶりに「文化祭」が復活した。

こ数年は「スポーツ・レクレーション大会」を行ってきたが、生徒たちの強い希望もあり「文化祭」の開催となつた。各クラスの文化委員・学級委員や文化祭実行委員を中心に行なわれた。

担任の先生方も加わり、一月以上も前から準備が進められた。屋上には特設ステージが組まれ、中川校長先生のくす玉割りで開会式が始まり、次々とクラスの出し物が演じられた。教室ではクラス毎の展示や模擬店、大勢の保護者も来校して一日中賑わつた。

◆熊本校（Kクラス）

竹田 清和

昨年（二〇〇二年）度秋学期に一七〇名を越えた熊本校の在籍生徒数。今年度も春学期・秋学期ともに一六〇名を越えるという状況が続いています。ここ数年の生徒数の増加に伴つて、二〇〇一年度に一年次生のみで始めた水曜スクーリングも、今年度からは一〇三年次生、全科目にわたつて実施し、完全に日曜クラスと水曜クラスという編成になります。さらに平日に登校する生徒も増えて、毎日にぎやかな生徒の声が聞こえています。職員室も今年度、お隣の第二高校から待望の数学担当に米田先生をお迎えし、職員室に大きな生徒のための部屋）に以前教務主任をされていた桃原先生の、合計七人で生徒を迎えていました。時々訪ねてくる卒業生も、その

変わり様に最初はびっくりするようですが、しばらくすると「雰囲気は昔のままだ」と言つてくれ、私たちもほつとすることもありまます。ぜひ、もっと多くの卒業生にも気軽に、時々遊びに来てほしいと思っています。

◆東京校（Uクラス）

斎藤 均

平日教育コースは、「単位制コース」として出発し、十五年を経ました。ご承知のとおり、現在全国で単位制高校が設置されています。このことは十五年前から当然予想されていました。このことではあります。改めて考えてみれば、わたくしたちが単位制の教育課程の先鞭をつけたということ、そしてこの教育課程の受けた多くの生徒諸君が、本校で蓄えた実力をそれぞれ發揮していること、この一点こそ、わたくしたちの大きな自負となつていると言えるのではないかでしょうか。その年の卒業生が「よい学校を卒業した」と実感できるようないい教育運営をめざしています。もちろん、「よい学校」の解釈は時代によつて異なりますが、学校はその時代の要求に応えると同時に、次の時代を準備しながら姿を変えていかなければなりません。そのため、久闊を叙すために再訪する卒業生の皆さんに「すっかり様子が変わった」という印象を与えています。しかし、世代が異なつても同窓のみなさん一人ひとりにとつて、様々な意味で「よい学校」であり続けようという気持ちだけは変化しません。

平成14年度 決算報告

東海大学付属望星高等学校同窓会

収 入		支 出	
前期繰越金	5, 500, 030円	連合会関係費	189, 000円
新会員入会金	1, 455, 000	生徒会関係費	90, 000
新会員年会費	449, 000	通信費	575, 828
総会時年会費	49, 000	会報費	422, 100
総会時寄付金	8, 000	事務局費	88, 777
局振込年会費	403, 000	総会会費	163, 034
局振込寄付金	226, 000	印刷金	245, 175
利子・利息	617	交通費	106, 430
郵便局振込 (44Fイイダ)	5, 000	会議費	27, 785
		卒業記念品費	288, 000
		支部活動費	90, 000
		涉外費	77, 261
		機器整備費	101, 818
		(小計)	2, 465, 208
		繰 越 金	5, 630, 439
合 計	8, 095, 647円	合 計	8, 095, 647円
次期(14年度)	繰越金 5, 630, 439円		

上記の決算、厳正なる監査の結果、相違無い事を認めます。 平成15年5月25日

監査役 清水 庄司^(2期)、監査役 原田 進^(26期)

平成13年度総会・懇親会収支決算報告

平成14年6月2日 望星高校に於いて

収 入	支 出
会費 123, 000円	飲食費他 286, 034円
△163, 034円 (総会費より負担)	

平成15年度 予算案

東海大学付属望星高等学校同窓会

収 入		支 出	
前期繰越金	5, 630, 439円	連合会関係費	230, 000円
新会員入会金	1, 102, 000	生徒会関係費	120, 000
新会員年会費	1, 165, 000	通信費	600, 000
年会費	550, 000	会報費	440, 000
雑収入(利子等)	1, 000	事務局費	100, 000
(今年度収入小計)	2, 818, 000	総会印刷費	200, 000
		通議費	250, 000
		会員登録費	150, 000
		卒業記念品費	30, 000
		支部活動費	290, 000
		機器整備費	200, 000
		涉外費	100, 000
		(小計)	2, 810, 000
		雑費(繰越金)	5, 638, 439
合 計	8, 448, 439円	合 計	8, 448, 439円

平成14年度役員選出

会 長	下倉 良次 (5期)
副 会 長	漆谷 慶康 (6期) 原澤 純一 (9期) 寺林 勝實 (29期) 各支部同窓会支部長
書 記	田中 美帆 (28期) 綾部 晃子 (38期) 大井はるか (38期)
会 計	長南 友行 (7期) 山口 淳子 (27期)
事 務 局 長	金谷 義孝 (14期)
事務局次長	榎 麻紀 (34期)
タコライター	島山 勝 (16期)
タブリ	須永 英典 (38期) 時田 早絵 (39期)
監査役	清水 庄司 (2期) 原田 進 (26期)